

上級実践クラス学習目標

上級実践クラスは、バックカントリーにおける雪崩判断と行動の実際を学ぶクラスです。

学習目標：中級クラスまでに学んだ雪崩リスクマネジメントのスキルを、実際の山行においてインストラクターの助言のもと主体的に実践します。

1. 事前準備

- ① 気象情報収集と積雪安定性評価
 - ② 実際の山域における積雪安定性 方位による積雪安定性と滑る斜面の選択
 - ③ 積雪安定性の評価と行動
 - ハザード評価 : 地形判断、斜面傾斜、地物の判断、雪崩地形、地形の畏積雪判断、気象の影響、顕著な弱層、グレーな状況
自然と向き合う思想
 - リスク管理 : リスク軽減の行動、意思決定、安全な行動様式、斜面のトラバース
ジグの切り方、登る、滑るコースの取り方
 - 人的管理 : ヒューマンファクターの自覚、互いの安全を守る姿勢
チーム・メンバーの特性、民主的決定、相互協力
- ※ 上記3点について各自課題と思われる事を整理してきてください。

2. 滑りの戦術

滑りのセオリー：コースの取り方、雪崩を警戒した行動、一本毎の観察と反省
力量に合わせた滑り、リスク軽減

3. コンパニオンレスキュー

少人数における救助の実践

※ 各自課題と思われる事を整理してきてください。

4. 持ち物

- 雪崩教本（テキスト）・観察カード・筆記用具（鉛筆など）
- 雪崩トランシーバー・プローブ・シャベル・スノーソー
- 移動装備：スキー（シール） or ボード（スノーシュー）・靴・ゴーグル・防寒用衣服
- ザック・コンパス・2万5千分の1地形図・カメラ・非常用装備
- ツェルト・ホイッスル・あれば無線機・昼食・行動食

尚、上級実践クラスは修了認定及びレポート提出はありません。